

メール件名：

・「ぎふ食卓の安全・安心メールマガジン（R5.12.22）」

ぎふ食卓の安全・安心メールマガジン

第197号 令和5年12月22日

1 食品の安全・安心シンポジウムを開催しました。

令和5年度食品の安全・安心シンポジウムでは、「輸入食品の安全・安心」をテーマに、輸入食品にかかる安全性確保の取組みについてお話ししました。

当日は、県庁の会場とオンライン配信を含めて、126名の方に参加していただきました。

県のHPに、当日の意見交換の内容や、講義に使用した資料を掲載しています。国内の輸入食品に対する検査、監視の流れがわかりやすくまとめられていますので、当日参加できなかった方はもちろん、輸入食品に関心がある方々もぜひご覧ください。

令和5年度食品の安全・安心シンポジウムについてはこちらをご覧ください。

URL：<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/332181.html>（岐阜県公式HP）

これまでのシンポジウムの結果についてはこちらをご覧ください。

URL：<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/7708.html>（岐阜県公式HP）

2 岐阜県食品安全行動基本計画（第5期）（案）について、意見交換会を開催しました。

意見交換会は、県内5か所で開催し、消費者、食品関連事業者、市町村担当者など、73名の方々に参加いただきました。

県から、食品の安全に関するこれまでの歩みと現状、令和6年4月からの岐阜県食品安全行動基本計画（第5期）（案）について御説明した後、参加者の皆様と意見交換を行いました。

参加者の皆様からは、食品の安全性の確保や食品の安心感の向上に関して幅広い御意見をいただくことができました。

中でも、HACCP（ハサップ）とリスクコミュニケーション事業については、多くの方々と意見交換し、お互いに理解を深めあうことができました。

HACCPは、食品を調理や製造する際に安全を確保するための管理手法で、令和3年6月から、原則すべての食品等事業者に義務づけられました。

このHACCPが、県内に定着しているとはいえない状況にあるため、県民が一つとなり取り組んでいく必要があることを確認することができました。

また、リスクコミュニケーション事業に期待する御意見を多くいただいた一方で、県が実施している出前講座や食品安全セミナーなどの事業を実施していることを御存じない方が多くいらっしゃることもわかりました。

今回いただいた御意見を参考に、引き続き、様々な施策に取り組んで参ります。

○岐阜県食品安全行動基本計画（第5期）（案）に関する意見交換会」について、詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/316698.html>

リスクコミュニケーション事業について、詳しくはこちらをご覧ください。

URL: <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/507.html>

○添付ファイル（PDF）を開くには AcrobatReader が必要です
お持ちでない場合は、以下よりダウンロードしてください。

<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/1364.html>

○配信中止・配信先変更

<mailto:c11222@pref.gifu.lg.jp> までお知らせください。

[ぎふ食卓の安全・安心メールマガジン]

編集・発行：岐阜県健康福祉部生活衛生課

〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南 2-1-1

電話：058-272-8284 FAX：058-278-2627

E-mail：c11222@pref.gifu.lg.jp
